

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



岡山県原水協通信

2018年12月20日 No.463
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526(F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

今年も県被爆者会に連帯募金贈呈



岡山県原水協は12月18日、岡山県被爆者会に恒例の被爆者募金を贈呈しました。これはこの1年間地域や職場で寄せられた被爆者募金、平和行進で寄せられた募金などです。

県被爆者会から土屋啓示会長をはじめ平末、田辺、青木副会長が出席されました。県原水協からは三上、鷲尾両代表理事、平井事務局長、石原、中島事務局次長が参加しました。

席上平末副会長は「高齢化した組織の今後のためにも被爆2世を含めた組織にするよう規約改正を検討したい」と述べられました。県内の被爆者手帳所持者は1413人、県被爆者会会員は573人で平均年齢は81歳となっています。



土屋会長に募金を渡す三上県原水協代表理事

西日本豪雨災害支援キャンペーン

被災者支援 ちひろカレンダー420本贈呈



県原水協は7月の西日本豪雨災害で甚大な被害を受けた被災者にちひろカレンダーを贈る運動を呼びかけました。12月19日現在真備、総社の仮設住宅にお住いの311世帯の方をはじめ支援センターをつうじてみなし仮設にお住いの方など合わせて420世帯の方々にお届けすることができました。

募金も県原水協加盟組織と地域原水協、労働組合、個人など当初の目標額を超える募金が寄せられました。また、日本原水協の呼びかけで集められた被災者支援ちひろ募金からもカレンダーをいただき、被災者にお届けしました。

ご協力いただいたみなさんありがとうございました。

(写真は12月9日のお届け行動の時のもの。仁万の仮設住宅で)